



2026 年 10 月 15 日

各 位

会 社 名 株式会社バロックジャパンリミテッド
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 村 井 博 之
(コード番号 3548 東証プライム)
問 合 せ 先 執 行 役 員 経 営 企 画 室 長 関 達 也
T E L 0 3 - 5 7 3 8 - 5 7 7 5

特別損失（減損損失）の計上並びに通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2027 年 2 月期 第 2 四半期（中間期）におきまして、特別損失（減損損失）を計上するとともに、最近の業績動向等を踏まえ、2026 年 4 月 14 日に公表しました 2027 年 2 月期の通期連結業績予想を下記のとおり修正することとしましたので、お知らせ致します。

なお、本業績予想の修正に伴う 1 株当たり年間配当予想 38 円の変更は予定しておりません。

記

1. 特別損失の計上について

当社は、2027 年 2 月期 第 2 四半期（中間期）におきまして、賃料上昇と中国人インバウンドの減少を受けて閉店を決定しました The SHEL ‘TTER TOKYO 東急プラザ表参道「オモカド」店（以下”TST”）に係る減損損失（555 百万円）を特別損失として計上しました。

2. 2027 年 2 月期 通期連結業績予想の修正（2026 年 3 月 1 日～2027 年 2 月 28 日）

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1 株 当 たり 当 期 純 利 益
前回発表予想（A）	百万円 52,970	百万円 1,352	百万円 1,302	百万円 743	円 銭 20.63
今回修正予想（B）	50,832	111	△39	△696	△19.30
増減額（B－A）	△2,138	△1,241	△1,341	△1,439	△39.93
増減率（％）	△4.0%	△91.8%	—	—	—

(参考) 前期実績 (2026 年 2 月期)	51,499	321	383	366	10.19
----------------------------	--------	-----	-----	-----	-------

3. 修正の理由

当中間連結会計期間の売上高は、FB・SBブランドが好調を維持しており既存店売上高が前年同期を上回っている中で、立て直しを推進中の AZUL BY MOUSSY が後半に客数回復の兆しを見せたものの、6月に導入した新システムの初期トラブルによる EC の出荷遅延の影響も重なり減少しております。

主力 SC ブランドにおける商品評価損の拡大及びサプライチェーン全体のコスト上昇により売上総利益が減少し、営業利益、経常利益ともに計画を下回りました。

また、1. で述べた TST 閉店に伴う減損等による特別損失、及び繰延税金資産の取崩しが影響しました。

下期につきましては、FB・SBブランドは、主力のデニムやアウターを中心に好調を維持すると見ております。また、EC の出荷遅延につきましても上期中に解消し、AZUL BY MOUSSY の客数も秋冬物の立ち上がりからさらに回復傾向を見せていることから、下期業績は上期を上回ることを見込んでおりますが、通期業績につきましては前回発表予想には届かない見通しです。

こうした状況を踏まえ、上記のとおり通期連結業績予想を下方修正しております。

4. 通期個別業績見込みの修正 (2026 年 3 月 1 日～2027 年 2 月 28 日)

	売 上 高	経 常 利 益	当 期 純 利 益
前事業年度実績 (A)	百万円 50,771	百万円 399	百万円 170
当事業年度見込み (B)	49,950	△169	△803
増減額 (B－A)	△821	△568	△973
増減率 (%)	△1.6%	—	—

5. 修正の理由

3. 修正の理由をご参照ください。

(注) 上記業績予想については、本資料の発表日現在に入手可能な資料を基に作成したものであり、実際の業績は様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

以 上